

舞鶴市議会 活動報告

- 「市民と議会のわがまちトーク」の概要
(令和4年4月17日・24日開催)

舞鶴市議会 「市民と議会のわがまちトーク」 4常任委員会 実施日：令和4年4月17・24日

舞鶴市議会 「市民と議会のわがまちトーク」の目的 とは？

- ◎ 市民の皆さんと議員が一緒になり、「わがまち」をより良くしていくことを目指して議論し、ご意見をよりの確に把握して市政への反映につなげることを目的であり、ご意見を丁寧に取り扱いながら政策提言へとつなげたい。
- ◎ 4つの常任委員会が所管する、舞鶴市7次総合計画の中から重点項目を抽出し、市民の皆さんと議会が議論を通じて解決策を模索します。



冒頭議長の挨拶

受付にて検温の実施



【日時】4月17日(日)

am 福祉健康委員会

pm 市民文教委員会

4月24日(日)

am 産業建設委員会

pm 総務消防委員会

【会場】 中総合会館
4階 ホール

司会進行は委員長

グループ討議における

* グランドルール * を提示

* グランドルール *

- ☆ 積極的に聴く・書く・話す
- ☆ 否定・批判をしない
- ☆ 肩書きや立場を気にしない
- ☆ 皆さんの時間を大切に

舞鶴市議会 「市民と議会のわがまちトーク」 4常任委員会 実施日：令和4年4月17・24日

【福祉健康委員会】 (委員長)肝付 隆治 (副委員長)田畑 篤子
 (委員)伊藤 清美、 小杉 悦子、 杉島 久敏、 鯛 慶一
 参加いただいた市民の方々の合計 24名 (欠席1名)
 (老人クラブ・自治連・支えあいサポーター・民児連・公募市民の方々)
 議員1名 + 市民参加者5名 × 5班 = 計29名

《テーマ》

高齢者の自立と生涯支援サービスの充実について



【市民文教委員会】 (委員長)田村 優樹 (副委員長)伊田 悦子
 (委員)小谷 繁雄、 高橋 秀策、 谷川 眞司、 仲井 玲子、 眞下 隆史
 参加いただいた市民の方々の合計 30名 (欠席1名)
 (教員*元含む・民児連・PTA・子育て支援関連・公募市民の方々)
 議員1名 + 市民参加者5名 × 6班 = 計36名

《テーマ》

家庭教育を支える仕組みづくりについて

舞鶴市議会 「市民と議会のわがまちトーク」 4常任委員会 実施日：令和4年4月17・24日

【産業建設委員会】（委員長）今西 克己 （副委員長）尾関 善之
 （委員）石東 悦子、 上野 修身、 鴨田 秋津、 松田 弘幸
 参加いただいた市民の方々の合計 25名
 （高校生・JA・個人事業家・企業・老人クラブ・自治会長・公募市民の方々）
 議員1名 + 市民参加者5名 × 5班 = 計30名

《テーマ》

農業の担い手確保について～「もうかる農業」にするためには



【総務消防委員会】（委員長）上羽 和幸 （副委員長）水嶋 一明
 （委員）川口 孝文、 小西 洋一、 西村 正之、 野瀬 貴則
 参加いただいた市民の方々の合計 24名（欠席1名）
 （高校生・高齢者・子育て世代・勤労者・公募市民の方々）
 議員1名 + 市民参加者5名 × 5班 = 計29名

《テーマ》

公共交通を維持していくために何が必要か

舞鶴市議会 「市民と議会のわがまちトーク」 4常任委員会

実施日：令和4年4月17・24日



みんなで課題の抽出中

【アンケートの自由記載】

- ◎議員と市民が1つになれた時間でした。
- ◎委員会外議員が多数来場しているのが印象的
- ◎幅広い年代・若い年代の意見も取り入れてくれてうれしかった
- ◎市内の立場が違う方と意見交換ができ貴重な経験
- ◎こうした企画で議会・議員に対する理解が深まる

いただいた意見をまとめ中



【参加者統計】

性別	男性	55%	女性	45%
年代	10代	11%	20代	2%
	30代	7%	40代	17%
	50代	13%	60代	12%
	70代	30%	80代	6%

バランス良く 参集いただけた



班別 発表中

【次回に向けての課題】

- ★コロナ対策によるパーティションや人の距離間が遠く声が聞きづらい
- ★自己紹介が丁寧になり時間を要した
- ★企画は好評であるがゆえに 今後は複数回の実施や 議会が出向き開催を検討する必要があるのではないか

今後この会でいただいた貴重なご意見を丁寧に取り扱い政策提言につなげます。

10月末には市長に提案 **ご期待を★**